

ペーパークラフト **ニューれいぼろらぶ** の作製マニュアルです。

このマニュアルを参考にしながら、自分だけの **ニューれいぼろらぶ** を“建造”してみてください。仕上がりサイズは全長約40cmになります。細かな作業が必要な箇所もあります。刃物でケガをしないように注意してください。

それでは下記に留意して「設計図」を印刷し、ひとつおり組み立てパーツの構成を確認してください。

印刷（A4用紙4枚）

推奨する印刷用紙は[フォトプリント紙]です
(あまり厚すぎると組み立てにくくなります)。

プリンタの用紙を[A4横]に設定してください。

印刷モードは各プリンタの高品位相当に設定にしてください。

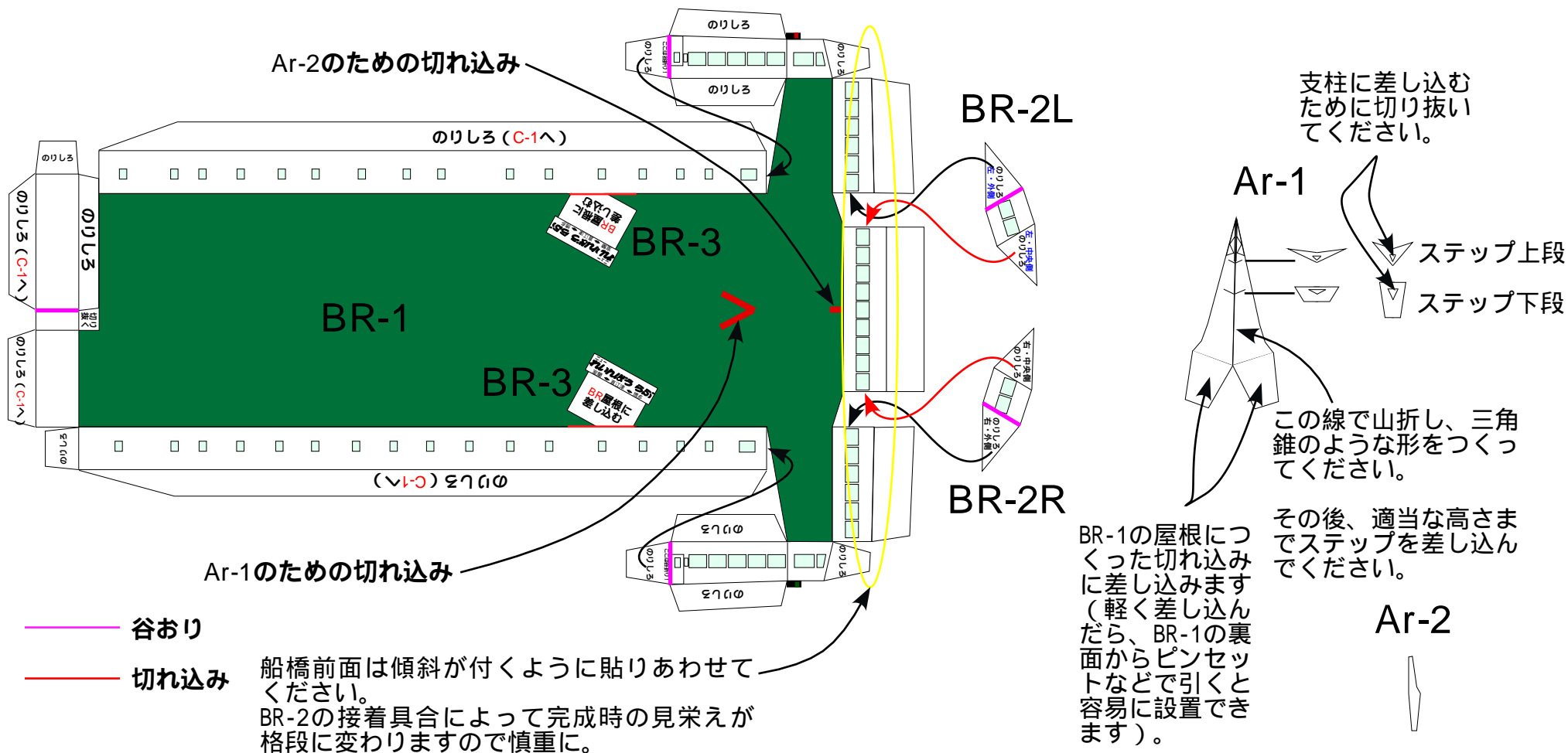


用意するもの

- | | | | |
|-------------------------|-----------------|-----------------|---------------|
| 構成部品（A4用紙4枚） | | | |
| 1枚目 | 2枚目 | 4枚目 | |
| ・船橋BRパーツ（BR-1,2,3LR） | ・船体後部B-3パーツ | ・船体前部B-1パーツ | ・ハサミ |
| ・マストArパーツ（Ar-1,2） | ・後部ランプウェイP-Rパーツ | ・前部ランプウェイA-Rパーツ | ・カッターナイフ |
| ・客室Cパーツ（C-1,2） | | ・予備パーツ | ・5mm幅の両面テープ |
| ・屋外階段Sパーツ | 3枚目 | | ・定規 |
| ・エレベーター施設EVパーツ | ・船体前部B-2パーツ | | ・カッターマット（相当品） |
| ・ファンネルFパーツ（F-1,2,3,4,5） | | | ・ピンセット（相当品） |

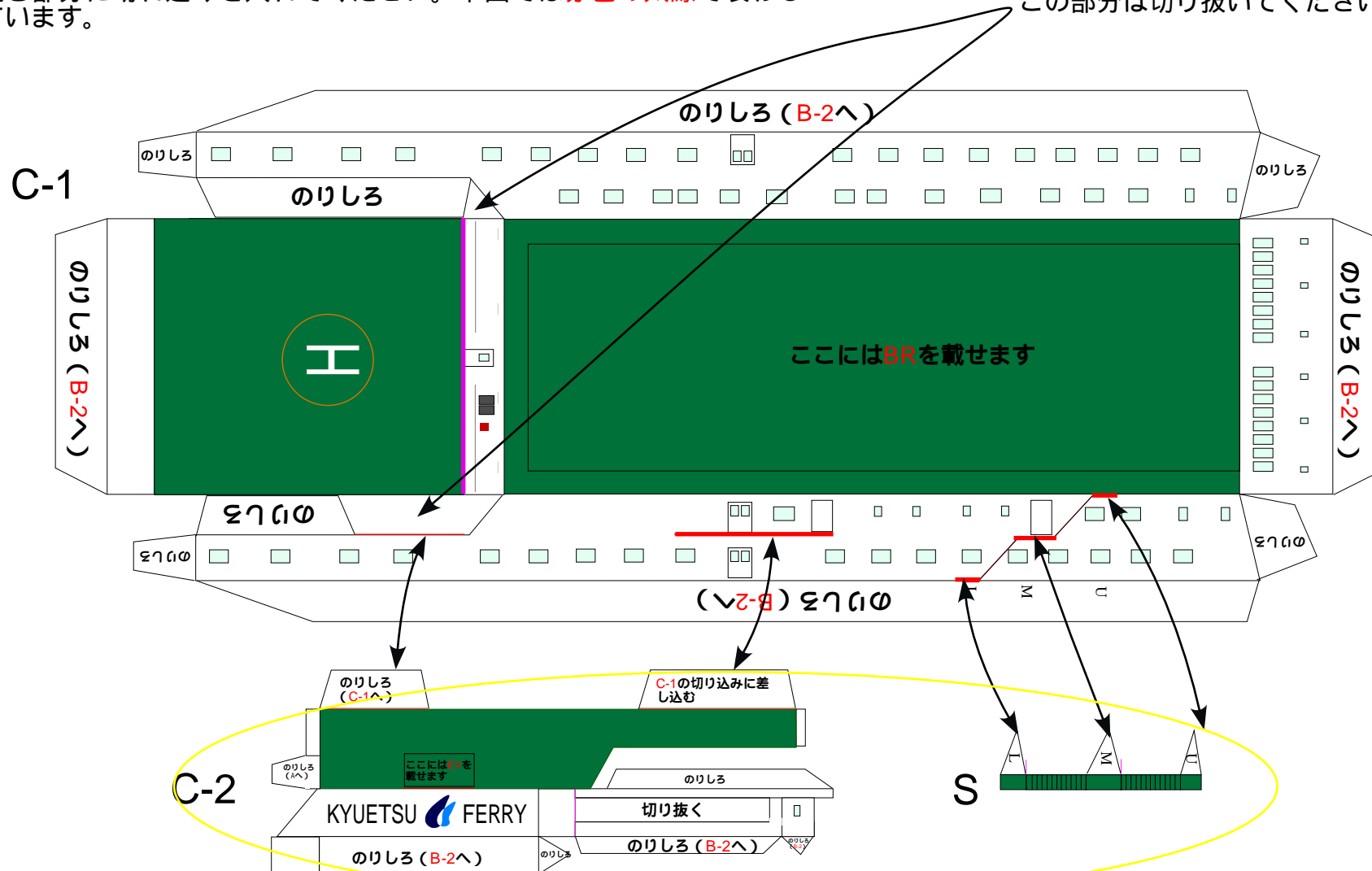
1 折れ線に沿って、カッターナイフの刃の背で折りくせをつけ、折ってください（注意：大部分は山折ですが、一部で谷折があります：下図では紫色の太線で表わしています）。また、BR-3、Ar-1、2を差し込む部分に切れ込みを入れてください。この段階でBR-3を差し込み、接着してください（BR-3の接着は後からでも可能です）。

2 船橋BRを組み上げたら、次はマストの作製です。下図のようにマストを作製し、船橋BRの屋根に設置します。これで完成です。



3 折れ線に沿って、カッターナイフの刃の背で折りくせをつけ、折って組み上げてください（注意：大部分は山折ですが、一部で谷折があります：下図では紫色の太線で表わしています）。また、C-2、Sを差し込む部分に切れ込みを入れてください。下図では赤色の太線で表わしています。

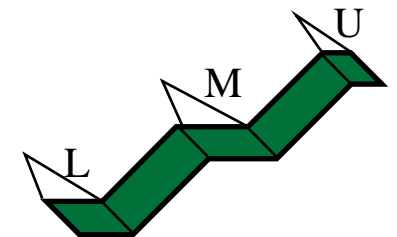
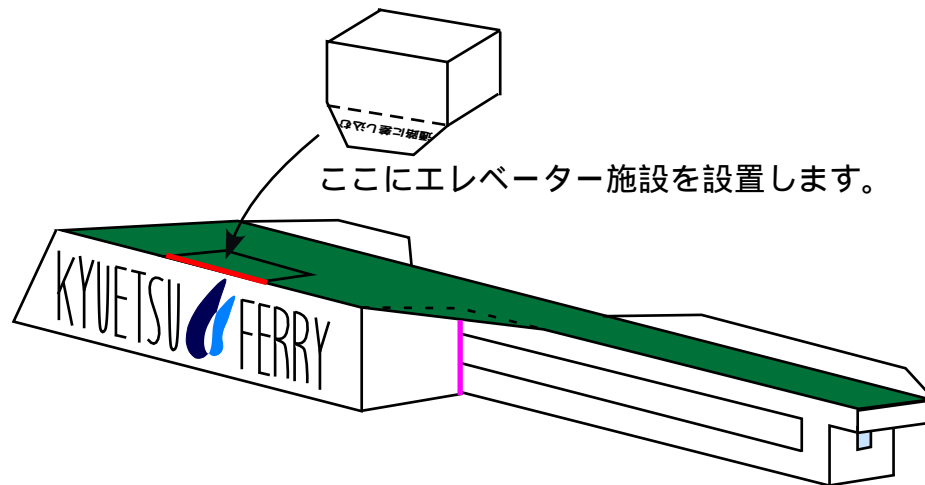
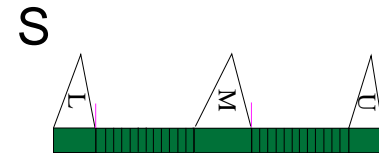
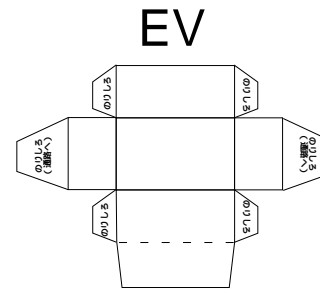
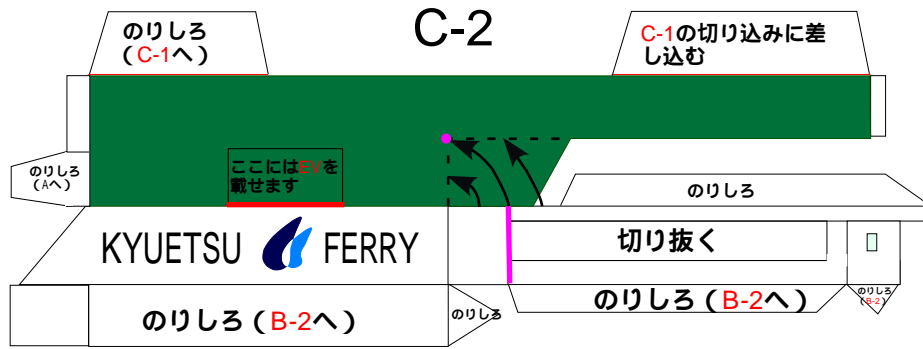
この部分は切り抜いてください。



これらはそれぞれを組み上げてからC-1に設置します。

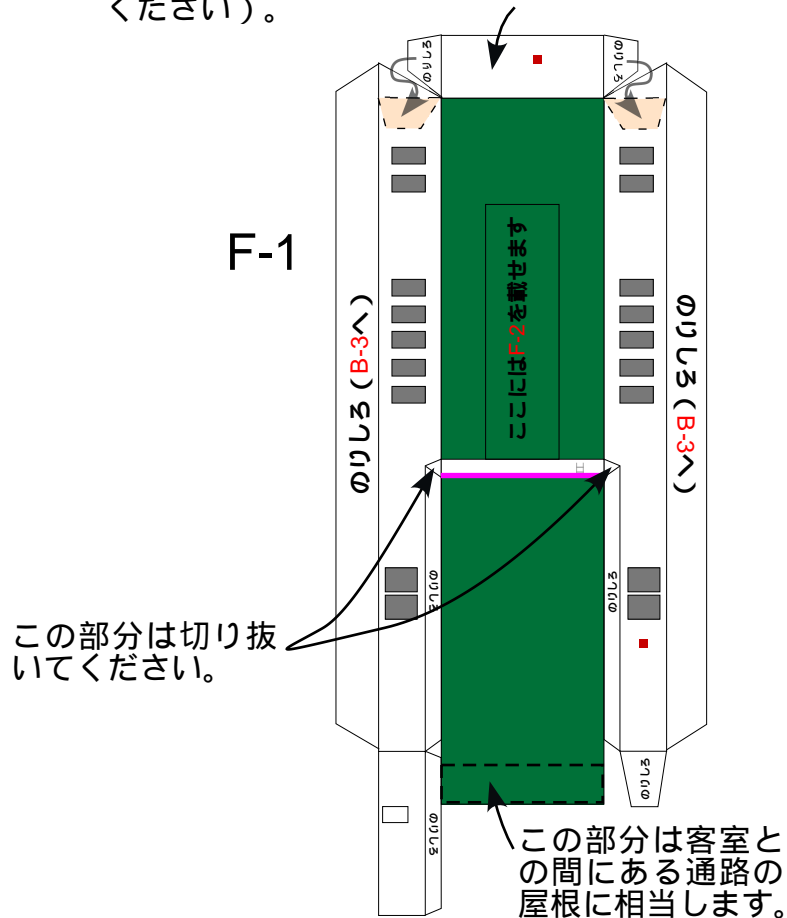
4 折れ線に沿って、カッターナイフの刃の背で折りくせをつけ、折って組み上げてください（注意：大部分は山折ですが、一部で谷折があります：下図では紫色の太線で表わしています）。また、C-2、Sを差し込む部分に切れ込みを入れてください。下図では赤色の太線で表わしています。

KYUETSU FERRYのロゴマークが入っていないパーツも「予備パーツ（4枚目）」に用意してあります。お好きなパーツをご利用ください。

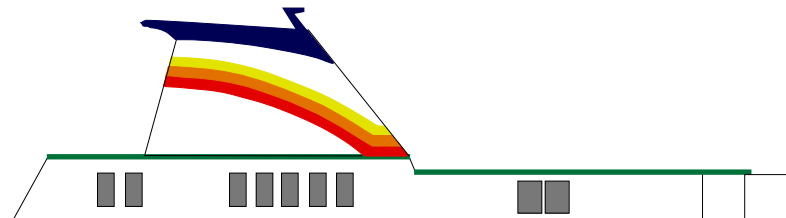
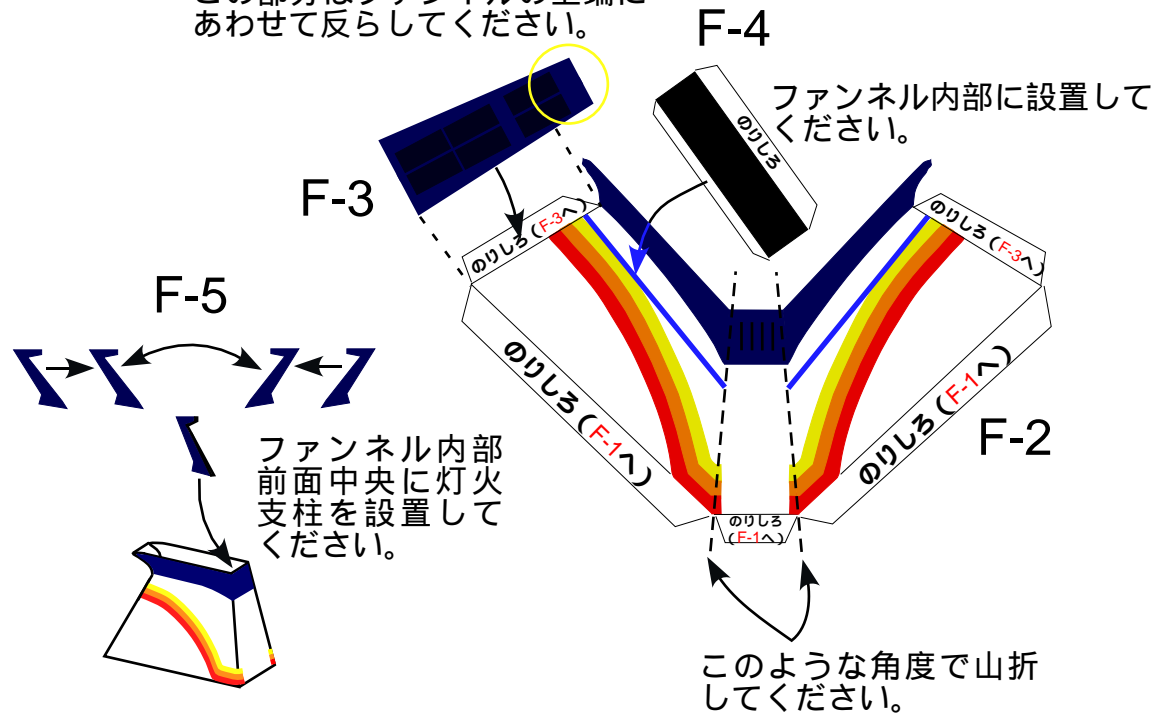


5 折れ線に沿って、カッターナイフの刃の背で折りくせをつけ、折って組み上げてください（注意：大部分は山折ですが、一部で谷折があります：下図では紫色の太線で表わしています）。

この壁は垂直に立てます。側壁内面のピンク色で示した位置にのりしろをあわせて設置してください（ピンク色部分はパーツには描かれていないので下図を参照してください）。



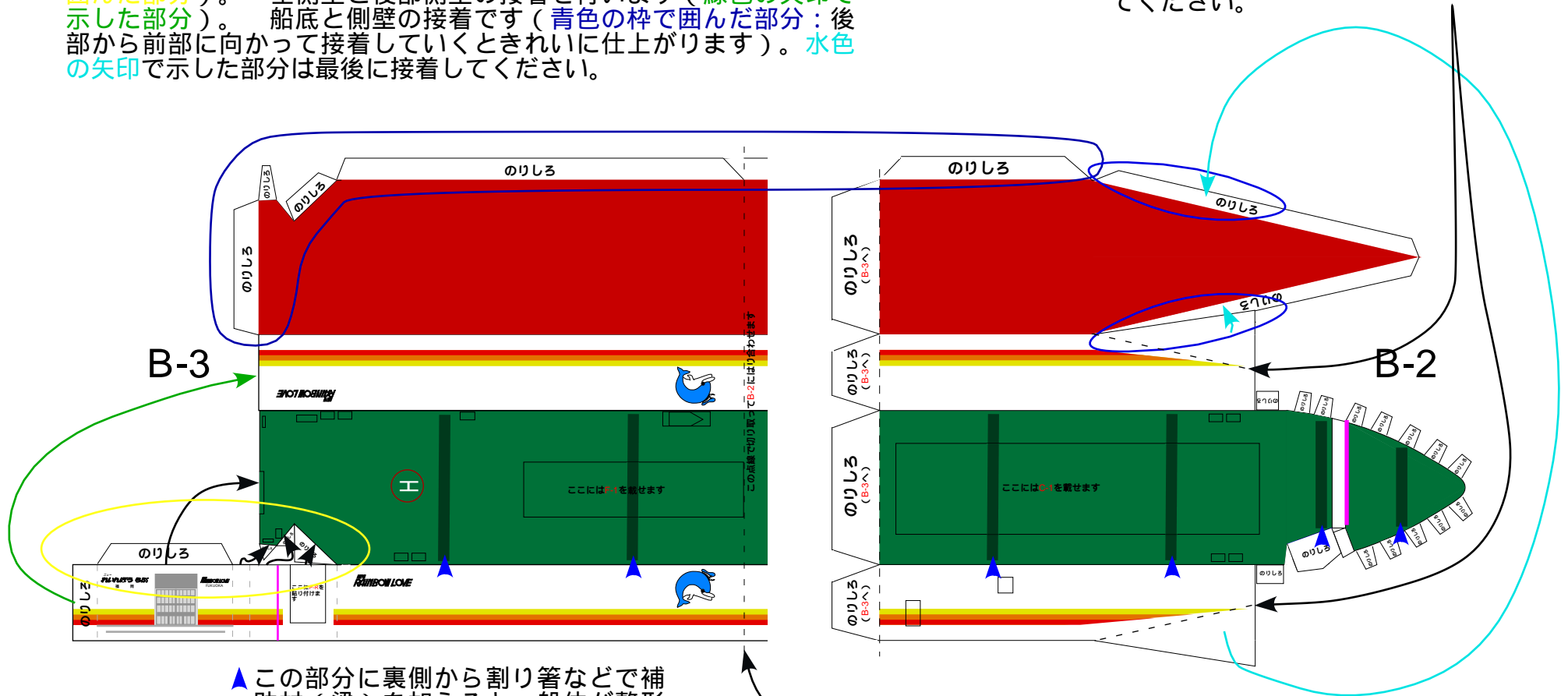
この部分はファンネルの上端にあわせて反らしてください。



6 折れ線に沿って、カッターナイフの刃の背で折りくせをつけ、折って組み上げてください（注意：大部分は山折ですが、一部で谷折があります：下図では紫色の太線で表わしています）。

船体組み立ては、まず船体前部B-2パーツと船体後部B-3パーツの接着から始めます。甲板と側壁を接着します（船体後部の黄色の枠で囲んだ部分）。左側壁と後部側壁の接着を行います（緑色の矢印で示した部分）。船底と側壁の接着です（青色の枠で囲んだ部分：後部から前部に向かって接着していくときれいに仕上がります）。水色の矢印で示した部分は最後に接着してください。

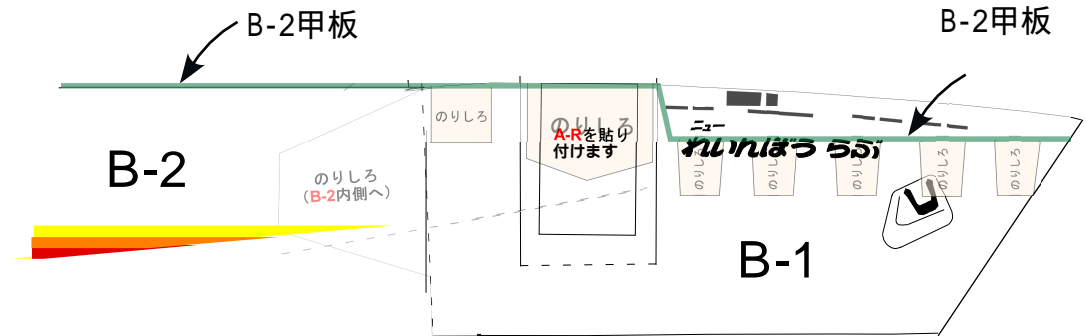
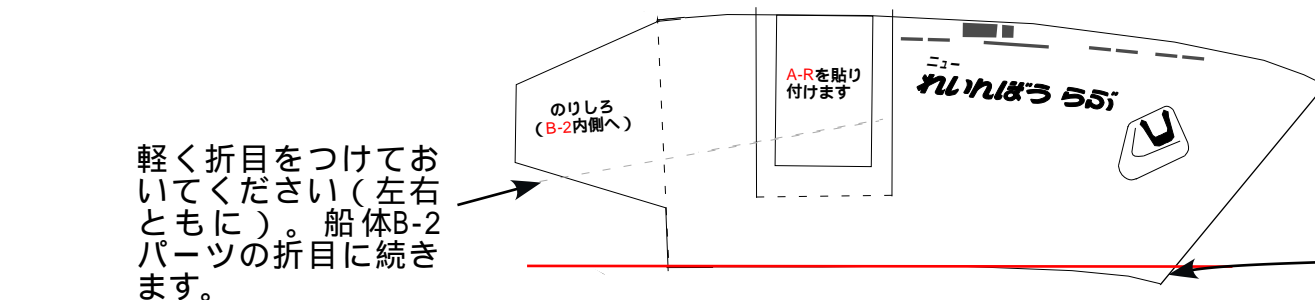
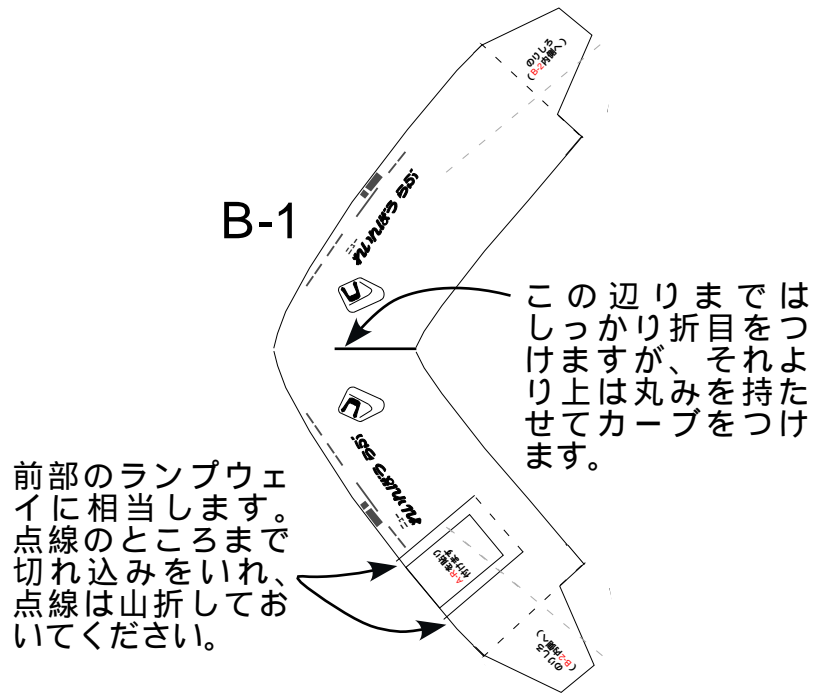
接着前に、点線を目安に軽く湾曲させておいてください。



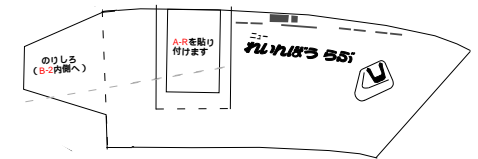
▲ この部分に裏側から割り箸などで補助材（梁）を加えると、船体が整形され、客室やファンネルの設置が楽になります（補助材の設置はぜひお勧めします）。

このレベルで切断して船体前部パーツB-2と接着してください。

7 折れ線に沿って、カッターナイフの刃の背で折りくせをつけ、折って組み上げてください。折目はすべて山折です。



船体B-2とB-1パーツの接合を示しています。薄く色が付いている部分は船体内部に接着する部分を示しています。ランプウェイの部分は、船体B-2に接着すると、上部が少しはみ出ることがあるかもしれません。そのような場合は余分な部分を切り捨ててください。

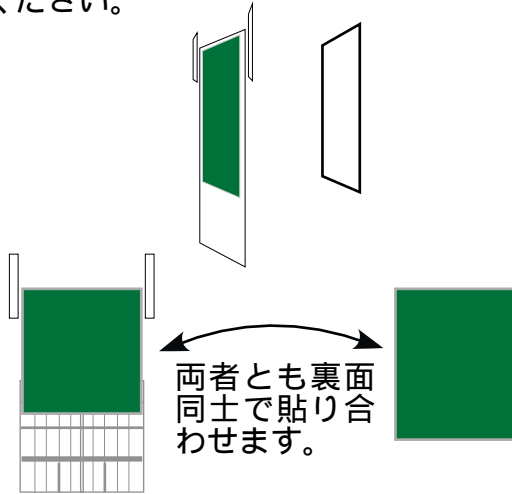


左右船首部分を折り曲げて重ね合わせると、下部に若干余分な部分が出てくるかもしれません。もし余分があれば切り捨ててください、なお、船底と接する部分は赤色の線で表わしています。

8

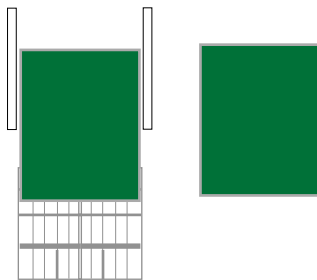
A-RとP-Rの2種類があります。A-Rは前方、P-Rは後方ランプウェイです。両者は長さが若干異なりますので取り違えないように注意してください。なお、B-1a,bパーツは前方ランプウェイの取り付け前に船体B-1に貼り付けてください。なおB-1a,bパーツは谷折ですので注意してください。

図のように、B-1a,bを前方ランプウェイを取り付ける部分に取り付けます。最後にランプウェイを貼り付けます。



両者とも裏面
同士で貼り
合わせます。

A-R



P-R

P-RもA-Rと同様に、両者とも裏面同士で貼り合わせます。

